第63回 RIDCマンスリー研究セミナー

中央アジア・ソグディアナの美術と宗教

― クルドル・テパ寺院の発掘調査成果から ―

スピーカー
岡山大学文明動態学研究所　助教
村上 智見

日 時
2027年1月13日（水）
12:00～13:00

場 所
オンライン開催



日本・ウズベク共同発掘調査隊提供

中央アジアのソグディアナを本拠地とし、シルクロード交易で活躍したソグド人は、各地の文化を受容しながら独自の文化を育みました。近年、日本・ウズベク共同発掘調査隊によるクルドル・テパ遺跡Tr.8の発掘調査では寺院遺構が確認され、ソグディアナの文化を知るうえで重要な成果が相次いで得られています。本セミナーでは、クルドル・テパ寺院の遺構や出土資料を紹介しながら、ソグディアナにおける美術と宗教、そしてユーラシアの文化交流について考えます。

お申し込み先　https://forms.gle/DZTrjSVphvcsHLSXA

お申し込み締め切り　1月12日 12:00

お問い合わせ先　文明動態学研究所　ridc@okayama-u.ac.jp

＊オンライン開催のため、ご参加希望の方は事前申し込みをお願いします。折り返し、参加用URLをお送りします。